

評価結果報告書

地域密着型サービスの外部評価項目構成

	項目数
I. 理念に基づく運営	11
1. 理念の共有	2
2. 地域との支えあい	1
3. 理念を実践するための制度の理解と活用	3
4. 理念を実践するための体制	3
5. 人材の育成と支援	2
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	2
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応	1
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	1
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	6
1. 一人ひとりの把握	1
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	2
3. 多機能性を活かした柔軟な支援	1
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働	2
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	11
1. その人らしい暮らしの支援	9
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	2
合計	30

事業所番号	3970100636
法人名	有限会社 ファクトリー
事業所名	グループホーム 朋楽
訪問調査日	平成 19 年 7 月 18 日
評価確定日	平成 19 年 10 月 15 日
評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会

○項目番号について
 外部評価は30項目です。
 「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。
 「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。
 番号に網掛けのある項目は、地域密着型サービスを実施する上で重要と思われる重点項目です。この項目は、概要表の「重点項目の取り組み状況」欄に実施状況を集約して記載しています。

○記入方法
 [取り組みの事実]
 ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。
 [取り組みを期待したい項目]
 確認された事実から、今後、さらに工夫や改善に向けた取り組みを期待したい項目に○をつけています。
 [取り組みを期待したい内容]
 「取り組みを期待したい項目」で○をつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

○用語の説明
 家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。
 家族 = 家族に限定しています。
 運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。
 職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。
 チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

1. 評価結果概要表

作成日 平成19年 7月25日

【評価実施概要】

事業所番号	3970100636
法人名	有限会社 ファクトリー
事業所名	グループホーム 朋楽
所在地 (電話番号)	高知市はりまや町3丁目16-8 (電話)088-878-8661

評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会		
所在地	高知市朝倉戊375-1高知県立ふくし交流プラザ内		
訪問調査日	平成19年7月18日	評価確定日	平成19年10月15日

【情報提供票より】(19年 6月28日事業所記入)

(1)組織概要

開設年月日	平成 15年 12月 20日
ユニット数	1 ユニット 利用定員数計 9人
職員数	9人 常勤 9人, 非常勤 人, 常勤換算 9人

(2)建物概要

建物形態	<input checked="" type="radio"/> 併設 <input type="radio"/> 単独	<input type="radio"/> 新築 <input checked="" type="radio"/> 改築
建物構造	鉄筋 造り 3階建ての 2階 ~ 3階部分	

(3)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	5万~7.5万円	その他の経費(月額)	18,000円	
敷金	<input checked="" type="radio"/> 有(家賃の2ヶ月分) <input type="radio"/> 無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	<input type="radio"/> 有(円)	有りの場合 償却の有無	有/無	
食材料費	朝食	300円	昼食	400円
	夕食	600円	おやつ	円
	または1日当たり		円	

(4)利用者の概要(6月28日現在)

利用者人数	9名	男性	0名	女性	9名	
要介護1		名	要介護2		4名	
要介護3		3名	要介護4		2名	
要介護5		名	要支援2		名	
年齢	平均	82歳	最低	76歳	最高	92歳

(5)協力医療機関

協力医療機関名	くぼ歯科・内科 植田医院	2
---------	--------------	---

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

高知市の中心街近くに位置する開設4年目のホームである。歩いて行ける所にスーパー、日曜日、商店街がある。また近くに神社や緑の多い散歩コースもあり、恵まれた立地条件である。ホーム1階には、アートセンターとヘルパーステーションがあり、障害者の方の利用もある。夏祭りやいきいき百歳体操を通じ地域に開かれたホームとなっている。利用者の方の表情は明るく、ホームが居心地のよい居場所であることが感じられる。職員は管理者を信頼し、利用者中心のケアを心がけている。若い職員が多いが代表者の配慮により、研修の機会は多く、人材育成を含め今後により一層期待の持てるホームである。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回の評価で改善課題のうち、権利、義務の明示やケアプランの見直し期間、ホーム内の衛生などは、改善されていた。また、アセスメント、個別記録の書き方などは、現在改善中であるが、「注意の必要な物品の保管管理」は物品を見えなくする工夫が求められる。</p>
	②	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>自己評価から抽出された課題に対して、出来る所から改善しようとする姿勢が窺えた。家族への今まで以上のきめ細かい報告、地域との連携、人材育成、重度化への対応など、今後改善計画を作成する事により、取り組みが確実に進むことを期待する。</p>
重点項目	③	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>会議の主な討議内容は、事業報告に関連した事項及びホームが地域へ出て行く取り組みに関連した地域の情報収集である。運営推進会議をきっかけに、今まで以上に地域に根ざしたホームになることが期待される。</p>
重点項目	④	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>3ヵ月に1度の家族会の出席者も多く、また、来所時に職員に相談しやすい雰囲気があり、家族への対応は出来ているといえる。しかし、家族はみてもらっているという遠慮もあり、なかなか本音が出にくいものなので、きめ細かな対応の継続が望まれる。また、毎日のトピックスを1ヵ月間拾いだし「朋楽だより」と共に送付するなど、前向きな企画を実行する職員の工夫もみられ今後に期待が持てる。</p>
重点項目	⑤	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>近隣に八幡様があり、神社の行事を通して地域と連携が取りやすいといえる。また、週1回ホールを開放して、地域の人6~7人が参加されるいきいき百歳体操を通して、ホームの人との交流が図れるよう地道な努力が成されている。八幡様での清掃活動など計画に上がっているので、今後の活動に期待が持てる。</p>

2. 評価結果（詳細）

（ 部分は重点項目です ）

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	<input checked="" type="checkbox"/> 事業所独自の理念がある。 〔「ひとりのために みんなのために これがわたしたちの合い言葉」という法人の理念に加え、具体的表現の事業所独自の理念がある。〕 <input type="checkbox"/> これまでの理念に加え、地域密着型サービスとしての役割を目指した内容であ 〔 〕	○	地域との関わりの必要性は管理者、職員共に理解しており、地域へ出て行くという姿勢は窺えた。現在の理念に、地域密着を目指した内容を盛り込むことを期待したい。
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 理念について職員間で話し合いの機会をもち、意識づけがされている。 〔理念は玄関に掲示されいつでも見れるようになっている。また、毎日午後3時にミニミーティングがあり、必要に応じて理念について話し合いの機会がもたれている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 日々のサービスの提供場面(言葉かけ、態度、記録等)において、理念が反映されている。 〔ケアの実践にあたり、アプローチの仕方を考える時、常に理念に立ち返り支援を行うようにしている。〕		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の一員として、町会、自治会等に加入している。 〔 〕 <input checked="" type="checkbox"/> リサイクル活動や行事など地域活動の情報を集め、それらに参加するなど、接点を持つ努力をしている。 〔週に1回、1階ホールで、地域の人と共にいきいき百歳体操を行っている。また、近隣神社の行事の世話役をしたり、神社の行事にあわせてホームで夏祭りを開催したりして、地域に溶け込む努力がされている。〕		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> サービス評価を実施するにあたり、評価の意義とねらいについて運営者、管理者、職員で話し合い、全員で自己評価に取り組んでいる。 〔管理者だけでなく、職員も自己評価表に記入するなど、全員で自己評価に取り組んでいる。〕 <input type="checkbox"/> 評価で見出された課題について改善計画を立て、その実施に取り組んでいる。 〔評価で見出された課題について、前向きに取り組む改善する姿勢が見られたが、改善計画書作成には至っていない。〕	○	改善計画書を作成し、改善意識と内容を明確化するなど、取り組まれることを期待する。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="checkbox"/> 会議では、事業所からの報告とともに参加メンバーから質問、意見、要望を受け、双方向的な会議となるよう配慮している。 〔事業所から報告を行い、参加メンバーからの意見、質問などを受けた記録が記載されていた。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 評価で明らかになった課題について会議で報告し、改善に向けて取り組んでい 〔事業所報告がなされ、改善に向けての取り組みはされている。〕		
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	<input type="checkbox"/> 市町村職員の研修場所として事業所を活用してもらったり、また市町村担当窓口に対して、事業所の実情やケアサービスの取り組みを折に触れて伝えるなど交流を図っている。 〔「朋楽だより」の配布、運営推進会議への参加依頼などで交流を図っているが、現時点では交流があるとは言い難い。〕	○	ホームから積極的に市に出向き、交流を図れるよう、引き続きの努力が求められる。
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 家族等の来訪時には声をかけ、利用者の状況や家族のことについて話し合っている。 〔来所時など、職員に話しやすい雰囲気づくりがされている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の事業所での暮らしぶりやエピソードなど、手紙や写真等で伝えている。 〔月1回の「朋楽だより」の発行と共に、1日のトピックスを書いたお知らせ、また、季節毎に葉書を送るなどで、ホームでの暮らしぶりが分かる仕組みになっている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 心身の状況について、何らかの変化や問題が起きた時に必ず報告されている。 〔報告が出来る仕組みがある。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 金銭について使途の確認や金銭出納帳等を明示し、その都度あるいは定期的に報告している。 〔金銭出納帳があり、ご家族の確認の印もある。〕		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="checkbox"/> 家族会や家族同士の集まりの場で意見を出せるような仕組みを作っている。 〔3か月に1回家族会を実施しており出席者も多い。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情への対応で終わりではなく、その苦情の発生要因を探り、課題を検討し、質の向上をめざす取り組みをしている。 〔苦情対応の窓口を明確にし、苦情に対して前向きな姿勢で取り組んでいる様子が窺える。〕		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	<input type="checkbox"/> 利用者にとって馴染みの職員が継続的に支える体制となっている。 〔今までに管理者の交代が3回と多かったので、現時点の体制を持続できる事を期待する。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 職員が代わる時は、引き継ぎの期間を十分に取り、スムーズに移行できるように配慮している。 〔引継ぎ期間を十分に取ることにより、利用者へのダメージは最小限にとどまっている。〕		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="checkbox"/> 日常的に学ぶことを推進し、パート職員にもチームの一員として、研修・会議等参加の機会がある。 〔研修の機会は均等になるよう配慮されている。他のグループホームに研修に行くなど積極的に研修を行っている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 全職員が共有できるよう、研修内容を報告する機会を作っている。 〔研修報告を行っている。〕		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="checkbox"/> 県内、全国組織の同業者ネットワークに加入し、サービスや職員の質向上につなげている。 〔宅老所・グループホーム連絡会に加入しサービスの質の向上に繋げている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 管理者・職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、職員のサービスや質向上に努めている。 〔他ホームと合同研修をしている。今年度は6回の自主研修を企画し、県外から講師を招いて講演会を開催した。40名位の参加者があり今後も積極的に取り組む姿勢が窺えた。〕		
II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	<input checked="" type="checkbox"/> 入居希望者の入居に際し、その者の心身の状況、生活歴、病歴等の把握に努めている。 〔アセスメント、生活歴の把握が不十分なので、4月から個別の把握を始めた。「朋楽だより」に聞き取りに関するお願いを掲載するなど、積極的な姿勢が見られる。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 本人や家族に事業所の見学や体験してもらっている。 〔見学と一緒に食事をするなどの体験がなされている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 入居希望者には、管理者と職員が面接を行っている。 〔管理者、ユニット長が面接を行っている。〕		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	<input checked="" type="checkbox"/> 日々の生活場面の中で、利用者を支援されるのみの立場にはおいていない。 〔職員と一緒に掃除、食事の盛り付け、食器洗いなど日常生活の場において、本人の出来る事を大切に支えがされている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 支援する側、される側という意識は持たず、お互いが協働しながら和やかな生活ができるような場面作りがある。 〔食事以外、洗濯物たたみなど、状況に応じた場面作りがある。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者から生活の技や生活文化の大事さを教えてもらう場面がある。 〔お花の先生をされていた方には、お花を活けていただいたり、ちぎり絵の先生をされていた方の作品を展示したりして、和やかな雰囲気がかもし出されている。〕		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの思い・暮らし方の希望・意向の把握に努めている。 〔常に本人の希望を聞き、意向に添えるよう努めている姿勢が窺える。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 意思疎通が困難な方には、ご家族や関係者から情報を得るようにしている。 〔家族からお話を聞いたりして、情報を得る努力がされている。〕		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	<input checked="" type="checkbox"/> 本人やご家族等からの気づき、意見、要望等を反映した介護計画が作成されている。 〔 〕 <input type="checkbox"/> アセスメントを含め職員全員で意見交換やモニタリング、カンファレンスを行っている。 〔担当制があり、ケアマネ、担当者との話し合い、また、午後3時に行うミニミーティング等で行われている。現在全員参加の職員会議を開くのが困難なようだが、職員会議が出来るような工夫や努力が望まれる。〕		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	<input checked="" type="checkbox"/> 介護計画は、設定された期間ごとに見直しされている。 〔3ヵ月ごとに見直し行っている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 本人、家族の要望や状態に変化が生じた場合には、その都度見直しされている。 〔変化に応じた見直しができている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> ワンパターンの期間設定ではなく、本人の状態や計画内容に応じた個別の期間設定をしている。 〔個別の期間設定がされている。〕		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	<input checked="" type="checkbox"/> 人前であからさまに介護したり、誘導の声かけをして、本人を傷つけてしまわないように、目立たずさりげない言葉がけや対応に配慮している。 〔全般的に言葉がけや対応に配慮が感じられたが、時として親しさの表現が馴れ馴れしさとなる事もあるので、常に利用者の尊厳を意識することが望ましい。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 他の家族や外来者に対して、職員が利用者のプライバシーに関する話を話さないことを徹底している。 〔 〕 <input type="checkbox"/> 全ての職員が、個人情報保護法の理解に努め、徹底されている。 〔おおむね理解はされているようだが、介護計画書の一部が、飾り棚の上に置いてあるなどの、全ての職員に徹底しているとは言い難い。〕	○	個人情報保護法の重要性について、再度研修の機会を設け職員に徹底する事が望まれる。
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの「その日」にしたいこと(買い物や散歩等)を把握し、それに応じて柔軟に支援している。 〔個人の意向を尊重し個別に買い物に行くなど、柔軟に対応されている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 事業所の業務スケジュールに利用者の生活を合わせていない。 〔利用者のペースに合わせた支援をする努力が見られた。〕		
(2)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="checkbox"/> 献立づくりから調理、片付けに至るまで、食事に関する一連の流れを職員が一方的に進めるのではなく、利用者の意志や気持ちを大切に進めている。 〔利用者から献立を聞き出す工夫をしたり、出来る事には参加してもらいながら、食事作りが成されていた。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 職員は食事介助のみではなく、利用者と職員が同じものを一緒に食べている。 〔利用者の食事ペースを乱すことなく、職員も同じ食卓で同じ食事をしている。〕		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者のこれまでの生活習慣や希望にあわせて入浴できるよう、職員勤務体制等について工夫をしている。 〔夜間入浴、昼間の入浴など本人の希望に合わせた入浴支援がされている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 入浴を拒む人に対しては、言葉かけや対応の工夫、チームプレー等によって一人ひとりにあわせて入浴支援を行っている。 〔個別の入浴支援はできている。ただ一人、最近入浴拒否の強い方がいらっしゃるが、気長な支援を心がけており、いろいろな角度からの支援を継続されることを望む。〕		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	<p>○役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>何がその人の役割、楽しみごとになり得るかを把握している。 〔2～3ヶ月に1回、馴染みのスナックを貸切にしてカラオケを楽しんだり、時にはカラオケボックスに行くなど楽しみごとや気晴らしの支援は行われている。〕</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>食事作りや庭木の剪定など利用者の経験や知恵を発揮する場面を作っている。 〔その人に合った場面作りはされている。〕</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの役割、楽しみごと等を作り出す働きかけを行っている。 〔買い物が好きなお客には個別対応で、スーパーに行くなど支援はできている。〕</p>		
25	61	<p>○日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>近くへの散歩だけではなく、その人の馴染みの店や場所へ出かけている。 〔今までの生活習慣を大切に、モーニングを食べに行くなどしている。〕</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>歩行困難なケースでも、車や車いす等を利用し、戸外へ出ることを積極的に行っている。 〔 〕</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>日常的に散歩、買い物あるいはドライブ等に出かけている。 〔近くの八幡様参拝は日課になっており、適度な散歩コースである。また天気の良い日は、歩いて日曜市に出かけたり、季節ごとの外出も行っている。〕</p>		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	<p>○鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>居室や日中玄関に鍵をかけていない。 〔 〕</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>利用者一人ひとりの外出の習慣や傾向を把握して、対応している。 〔 〕</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>近所の人にも理解を求め、見守り、声かけや連絡をしてもらえる関係を築いてい 〔近所の方から声かけや連絡などしてもらえる関係にある。〕</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	<input type="checkbox"/> 事業所だけの訓練ではなく、地域住民の参加、協力を得ながら避難訓練等を定期的に実施している。 [] <input type="checkbox"/> 避難路の確保(整理整頓)や消火器等の設備点検を定期的に行うとともに、非常用食料・備品を準備している。 []	○	近隣のホテルや地域の方と、共同での避難訓練を消防署に依頼し実施する予定とのことだが、早期の実施が望まれる。また、非常用食料の備蓄についての整備も急がれることを望む。
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="checkbox"/> 一人ひとりの一日の栄養摂取総量や水分量を把握している。 [栄養摂取量の把握はされているが、水分チェックはしていない。] <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの嗜好を把握し、献立に採り入れながら、栄養バランスにも配慮している。 [嗜好の把握、栄養バランスの配慮はしている。] <input type="checkbox"/> 定期的に、栄養士や保健師等に専門的な観点からチェックしてもらっている。 []	○	水分のおおまかな把握はなされているが、チェック表による的確な把握が望ましい。また、併設のデイサービスに栄養士が配置されており、定期的な栄養チェックについても検討されたい。
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって使いやすい配置や馴染みの物を採り入れた共用空間になっている。 [普段家庭で使われているような家具などが使用されている。] <input checked="" type="checkbox"/> 天井や壁面に掛けられた折り紙等の飾り付けが、家庭的な雰囲気を壊していない [1階がアートセンターでもあり、適所に絵が配置され、心が癒される空間作りとなっている。飾りつけも大人の雰囲気を大切にしているものとなっている。] <input checked="" type="checkbox"/> 季節感のある装飾等に工夫するなど、季節感や五感の刺激にも配慮している。 [季節の草花を活けるなど、季節感を感じる装飾になっている。]		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 使い慣れた馴染みの物を傍に置くなど、本人や家族と相談しながら個別に工夫されている。 [各居室ごとに個性があり、馴染みの物が置かれ工夫のあとが見られる。] <input checked="" type="checkbox"/> 家族の協力が得られない等の場合でも、本人の意向を確認しながら、その人らしく居心地のよい居室づくりに取り組まれている。 [そこがその人の居室、居場所になっているのが分かる居室作りが成されていた。]		